令和７年度　大阪府立交野高等学校　第一回学校運営協議会議事録

日　　　　　時：令和７年６月 17 日（火）15 時 30 分～17 時 00 分
場　　　　　所：本校会議室
出席者（敬称略）：　吉田巖（委員長)、中田恵理子（副委員長)、白川安考（委員)、
森脇正子（委員)、國狹淳子（委員）
校長、教頭、首席、指導教諭（生徒指導主事)、教務主任

協　議　内　容：

第１議題　学校経営企画及び学校評価について
・定員割れについて言及：今後の学校の方策、１学級減の影響について。(吉田委員長)
→現状の説明と今後の見込みについての説明、これからの取組みについて。(校長)
・食堂の代替として実施しているデリバリー弁当は良好か。(吉田委員長)
→１日 15 食程度が販売されている。(校長)
・15 食程度でよいのか。(森脇委員)
→20 食が目標。引き続き数量が下回ると、継続が難しくなる。(校長)
・ほかの種類の昼食の用意ができないのか。(森脇委員)
→近隣の福祉施設が製造するパンの販売を計画している。(校長)
・学校説明会の参加者数の増加は見込めるのか。(吉田委員長)
→目標は 720 人以上。昨年度までの実施時期は遅いようだったので、今年度は６月
にも実施する。(校長)
→キッチンカーを呼んだり、ジャグリング部やダンス部のパフォーマンスを実施する。
(校長)
・参加者から交野高校の評価を受けているか。(吉田委員長)
→アンケートを紙媒体とフォームで取っている⇒比較的良好だが、学校に来た人は
悪い評価をつけることは少ないと認識している。(首席)

第２議題　交野高校に期待すること
・今は時代的に，権利と義務について，権利を教えることに偏ってないか。勤めていくについて，義務の教育は大切ではないか。(森脇委員)
・３年の学年末試験について，続けていくのか。(白川委員)
→成績をつけないといけない教科がある。(少なくはなっている)(教務主任)

・1 月の試験がない高校が多く、不満がネットにも上がっている。（白川委員）

→できるだけ実施しない方向に検討している。（教務主任）

【新しい入試制度】

・令和 10 年度 公立高校の入試制度の変更について説明。（校長）

・入試日については早まるのか。（吉田委員長）→少しだけ前倒しになる見込み（校長）

・令和 10 年度までは入試日が早まったりしないのか。（吉田委員長）

→令和 8 年は早まらないが，令和 9 年は未定。（教務主任）

・特色に応じた人材を教育委員会は補充してくれないのか。私学はさまざまな人材を柔軟に準備するため，講師の採用を増やしている。（吉田委員長）

・交野は生徒に対して要求が厳しい。しかし、志願する生徒がいる。少子化のことも考えると、むしろ成功しているのではないか。（森脇委員）

・新しい事をどんどん取り入れる必要性あるのか。むしろ従来の校風を大事にすべきではないか。（森脇委員）

・10 年前，創立 40 周年記念で感じたこと⇒規律正しい事は，生徒ひとりひとりが誇りに思っている。（中田委員）

・規律を守り自己の安心安全を求めるという精神は、今でも引き継がれている。（中田委員）

・生徒会の設置する目安箱では，携帯の使用を緩くしてほしいという意見がある。役員選挙では立会演説会で，携帯の使用を緩くする代わりに，規律をしっかり守るべきだという主張が出ている。（校長）